

地域連携コーディネーター養成スクール

つながり

県立生涯学習推進センター発行

地域連携コーディネーター養成スクールの受講者の皆様へのお知らせ

平成29年6月



「地域連携コーディネーター養成スクール」が始まる！

平成29年度の地域連携コーディネーター養成スクールが始まりました。今年度も大勢の皆様からご参加いただき、感謝申し上げます。

第1回目の研修で、皆様にお伝えしたかったことは、学校と地域の連携・協働の意義とコーディネーターの役割です。地域との連携にはいくつもの効果がありますが、大切なのは「子どもの成長が軸」ということです。子どもたちのよりよい成長のために、学校だけでなく、地域の方々も「地域の子どもは地域で育てる」といった当事者意識をもつこと、つまり地域の教育力を高めることが必要となります。貧困、虐待、生活習慣の乱れ、地域の人たちとの関係の希薄化など、学校だけでは解決できない問題が増えており、地域の方の力が必要です。

また、新しい学習指導要領では「社会に開かれた教育課程」が改定の中核に掲げられており、今後は学校の教育活動で地域と連携した取組がさらに増えてくることが予想されます。

このような学校と地域の連携・協働の推進に向け、コーディネーターの役割はより重要になってきます。コーディネーターの皆さんが学校と地域はもちろん、地域の方同士をつなぐことで、学校と地域の連携・協働が進んでいきます。

では、その一歩としてまず何が必要なのでしょうか。研修の中でも取り上げたように、学校と地域のそれぞれの思いや願い、課題に耳を傾けることだと思います。それぞれの思いや願いを実現するためにできることをしたり、それぞれの思いをつなげていったりすることが必要です。頼まれたことをそのまま行う場合もありますが、これからはコーディネーターさん自身の考えを学校側、地域側に積極的に伝えていくべきだと思います。無理をせず、ご自分ができることについて、一歩を踏み出していただきたいと思います。今後コーディネーターを目指す方も、学校や地域のボランティア活動などに積極的に取り組み、学校や地域の思いや現状の把握に努めていただけると幸いです。

さて、本養成講座をきっかけに、役立つ情報をお伝えしたいと思います。今後ラ・ラ・ネットコミュニティの講座「地域連携コーディネーター養成スクール」の掲示版に、研修会後担当から情報やコメントを掲載します。一方、皆様からの情報やご意見なども同掲示版に書き込んでいただくと幸いです。本日の研修の感想もラ・ラ・ネットコミュニティにお寄せください。ラ・ラ・ネットコミュニティのご利用の詳細は裏面をご覧ください。



QRコード

「ラ・ラ・ネットコミュニティ」は、こちらからご覧ください。

担当 県立生涯学習推進センター 学習振興課 小林 朋広
電話 025-284-6110
FAX 025-284-6019
E-mail kobayashi.tomohiro@pref.niigata.lg.jp